



ボランティア国際年



2001

## 2001年は ボランティア国際年です

協賛事業を募集しています。くわしくは次ページをご覧ください。



ボランティア国際年の  
マスコットキャラクターです。



三重県内各地で次々に生まれつつある  
市民活動支援センターや地域の市民活動ネットワークを紹介するコーナーです。

### 地域づくり考房みなと

四日市市

四日市発展の礎といえる四日市港。そして、港町四日市の偉人といえば稲葉三右衛門。私財を投じて港を開いた三右衛門は、今日の市民活動の先駆けともいえます。

地域づくり考房みなとは、この四日市の地に市民活動がさらに発展していくようにと願い、市民自身の手による地域づくりの活動を支援する組織として今年1月に設立しました。4月には特定非営利活動法人として認証され、行政や企業とパートナーシップを築きながら、市民活動団体が活動しやすい環境を整えるためのさまざまな事業を行っています。

たとえば、今年の7月からは、市民活動センターの管理運営を四日市市から受託して、市民活動の拠点としての場づくりやコーディネートに努めています。この施設は、四日市旧港の近くにある旧納屋小学校2階を利用して、一昨年5月にオープンしたものです。このセンターには少人数の会議スペースや資料展示コーナー、パソコンやコピー機など、活動上必要な設備がいろいろ整っており、情報交換や交流の場として活用されています。

現在、「みなと」は地域通貨の導入を支援する活動に力を入れており「中心市街地快造計画 ～地域通貨で、もの、お金の新しい循環をうみだす」を四日市市との協働事業として実施中です。10月にはJR東海や四日市大学の協力を得て「第2回全国地域通貨サミット あったかマネー区ほんまち祭」を主催し、全国から約150名の方々が四日市へきていただきました。センターに近い本町通り商店街でも、地域通貨「シッパ」の流通がスタートしました。



コミュニティ・レストラン「こらぼ屋」

また、11月8日にはその本町通り商店街の空き店舗を活用し、コミュニティ・レストラン「こらぼ屋」がオープンしました。このスペースの中には地域づくり考房みなとの事務局が置かれる他、ワンデイシェフ・システムという方式で、シェフが日替わりでメニューを提供する方式で、地域づくりをすすめるキーステーションとして、様々な分野の人たちが得意とする能力や技術、アイデアを持ち寄って新しい価値を生み出す場にしたいと考えています。百聞は一見に如かず！まずは一度お訪ね下さい。

また、11月8日にはその本町通り商店街の空き店舗を活用し、コミュニティ・レストラン「こらぼ屋」がオープンしました。このスペースの中には地域づくり考房みなとの事務局が置かれる他、ワンデイシェフ・システムという方式で、シェフが日替わりでメニューを提供する方式で、地域づくりをすすめるキーステーションとして、様々な分野の人たちが得意とする能力や技術、アイデアを持ち寄って新しい価値を生み出す場にしたいと考えています。百聞は一見に如かず！まずは一度お訪ね下さい。



●所在地/510-0093 四日市市本町6-2 (JR四日市駅より徒歩5分 こらぼ屋内)

●Tel./0593-57-5544 ●E-mail/minato@terakoyapro.net

●ホームページ/http://www.terakoyapro.net

※こらぼ屋の営業時間はAM11:00~PM10:00

月曜定休(連絡先Tel.0593-57-5657)

なおこらぼ屋の紹介記事がhttp://www.mienpo.net/weekly/houjin/に出ています

【四日市市市民活動センター(四日市市が設置し地域づくり考房みなとが管理運営)】 四日市市市民活動センター

●開館時間/AM9:00~PM9:00 休館日/第2月曜、年末年始 駐車場/76台

●所在地/510-0045 四日市市蔵町4-17 (JR四日市駅より徒歩8分 旧納屋小学校2F)

●Tel.0593-50-0201 ●Fax.0593-50-0203

●E-mail/center@npo.city.yokkaichi.mie.jp ●ホームページ/http://www.npo.city.yokkaichi.mie.jp

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。

◆発行◆

514-0009

津市羽所町700番地

アスト津3階

みえ市民活動ボランティアセンター

Tel.059-222-5981・5982・5983

Fax.059-222-5971

E-mail open@mienpo.net

県NPO担当ホームページ

http://www.mienpo.net/

三重県のホームページ

http://www.pref.mie.jp



# ボランティア国際年

## 2001年ボランティア国際年 みえ協賛事業募集!

2001年にボランティアに関する事業を計画されている団体のみなさん、ボランティア国際年みえ協賛事業として、みえ推進協議会に登録をお願いできませんか。

2001年1月から12月の間に取り組まれるボランティア事業で「ボランティア国際年」にふさわしいものであればOKです。みえ推進協議会もその事業の情報発信のお手伝いをさせていただきます。事業内容のわかる資料を添えて事務局までご提出ください。

●問い合わせ先/2001年ボランティア国際年みえ推進協議会 514-0009 津市羽所町700 アスト津3F 三重県ボランティアセンター内

Tel.059-229-6634 Fax.059-229-6635

E-mail mvc@miewel.or.jp

ホームページ <http://www.mienpo.net/iyv2001/>

# イベントスケジュール

## 講演会

### 「子どもたちの悲しみ・怒り・喜び —世界の子ども・日本の子ども—」

●とき/平成13年12月2日(日)PM1:30~PM4:00

●ところ/伊勢市生涯学習センター(いせトピア)3階 文化交流室

●参加費/無料

●内容/この「豊かな」国で子どもを巻き込む悲しいニュースが届くのはなぜ?「豊かな」国の子どもたちに暗い影を落とすのはいったい何?楠原彰さん(國學院大學教授(教育学))に、反アパルトヘイトの活動を通じて、またアフリカやアジアの国々を歩いて感じてきたこと、今感じていることを語っていただきます。

●主催・問い合わせ先/伊勢市国際交流協会 Tel.0596-21-5549

## みえ県民交流センターキャンペーン

●とき/平成13年12月2日(日)~12月27日(木)

●ところ/アスト津3階 みえ県民交流センター

●参加費/無料

●内容/みえ県民交流センターが開設されて半年が過ぎました。国籍、年齢、活動分野を越えていろいろな人にご利用いただいています。しかし、このセンターがどういうところなのか知らない方も、まだまだたくさんいらっしゃると思います。そこで、「もっとみなさんにセンターのことを知っていただきたい!ご利用いただきたい!」と思い、楽しく、わかりやすくみえ県民交流センターの紹介をいたします!キャンペーン期間中には「オフィシャルガイド付センター内ツアー」も開催いたします。ツアー開催日につきましては、下記までお問い合わせください。キャンペーン期間中の交流スペースの利用(会議等)、キャンペーンへの参加のご協力をお願いいたします。

●主催・問い合わせ先/みえ市民活動ボランティアセンター 津市羽所町700アスト津3階 Tel.059-222-5995 Fax.059-222-5971 E-mail open@mienpo.net

みえきた市民活動ネットワーク情報交流フォーラム

## 三重県の新たなNPO施策への展開に、 市民としてどうかがわるか

—地域を越えた市民活動ネットワークが進める、新たな協働

●とき/平成13年12月7日(金)PM7:00~9:00

●ところ/四日市市民活動センター会議室(四日市市蔵町4-17 旧納屋小学校2階 Tel.0593-50-0201)

●参加費/ひとり300円

●内容/複数の市町村にまたがる広域生活圏などをベースとした市民活動のネットワークが、市民自身の手によって、各地でさまざまに展開されつつあります。そんななかで、行政とNPOの協働を、次の段階へ進めていく条件が整いつつあります。おもしろも三重県の新たなNPO施策の検討会議がはじまりました。

私たちは、この「行政とNPOの新たな協働」という、次の時代をつくりだすステップをどう進めていけばよいのでしょうか。みえきた各地の市民活動のネットワークに関心のある方たちで、この課題について意見交換を行い、併せて、市民活動に関心のあるみえきたの人たちのこれからの情報交流について、オープンに議論したいと思えます。

### 【プログラム】

7:00 各地の市民活動ネットワークより「各地の市民活動ネットワークの現状報告」

7:30 三重県NPO室長の丸丸朝代さんから「三重県のNPO施策の検討経緯と内容の報告」

7:40 10分間程度小休止、参加者交流タイム

7:50 テーブルディスカッション

(1)三重県の新たなNPO施策についての意見交換

(2)各地の市民活動ネットワークの情報交流のあり方について

●問い合わせ先/みえきた市民活動ネットワーク情報交流フォーラム プロジェクト

担当:服部則仁(桑名市今北町53 市民活動センターわたし内 Tel.0594-27-2700)

●主催/ウイリアムテルズ・アップル(伊賀上野)、きらめき亀山21(亀山)、市民情報ネットワークすずかのぶどう(鈴鹿)、地域づくり考房みなと(四日市)、市民活動ネットワーク平成の町割会(桑名)

## 障害を考えるシンポジウム

—ボランティア国際年ファイナルイベント・伊賀県民局広域人権まちづくり事業—

●とき/12月8日(土)PM1:30~4:30

●ところ/県上野庁舎7階大会議室上野市四十九町2802

●内容/障害って何?人権って何?...21世紀に心豊かに暮らせるまちづくりを支える、NPOやボランティアについて考えてみませんか。

### 【プログラム】

記念講演PM1:40~4:30「みんなで考えよう!21世紀のボランティア」

講師:武庫川女子大学教授 巡静一さん

障害を考えるシンポジウム「障害って何?人権って何?」PM3:00~4:30

シンポジスト:Lホーム芦屋指導員 笹部紀子さん、上野ひまわり作業所長 奥西利江さん、一級建築士 森田順一さん、猪田小学校教諭 田中智彦さん

助言者:武庫川女子大学教授 巡静一さん

コーディネーター:上野市社会福祉協議会 乾光哉さん

\*リフト車送迎・手話通訳・託児等の必要な方は事前にご連絡ください。

●問い合わせ先/伊賀県民局生活環境部 Tel.0595-24-8137、上野市社会福祉協議会 Tel.0595-21-5866

●主催/伊賀県民局広域人権まちづくり事業推進協議会、上野市社会福祉協議会

環境創造活動助成金意見交換会

助成金を活用していい環境をみんなで創ろう!

●とき/平成13年12月10日(月)~14日(金)PM6:30~8:30

●ところ/

12月10日(月)・上野市四十九町 三重県伊賀県民局

三重県上野庁舎4階第3・4会議室

12月11日(火)・伊勢市勢田町 三重県南勢志摩県民局

三重県伊勢庁舎 会議棟3階第5会議室

12月12日(水)・津市羽所町700 アスト津 3階

ミーティングルーム1・2

12月13日(木)・四日市市新正 三重県北勢県民局

三重県四日市庁舎 附属棟101会議室

12月14日(金)・尾鷲市坂場町 三重県紀北県民局

三重県尾鷲庁舎 3階301会議室

●参加費/無料

●内容/助成金制度の説明・助成活動の事例紹介・意見交換、懇談。三重県からの基金(3億円)を活用して、環境助成金制度を運用していますが、すでに様々な環境活動が県内で広がっています。これまで助成金を受けられた団体の方々、そして、これから助成金を受け活動しようと思っている方々の色々なご意見を、三重環境県民会議委員に直接お聞かせ下さい。現在お願いしていますアンケートと合わせて14年度の助成金制度(前期14年2月募集予定)や今後の環境県民運動の参考にさせていただきます。

●申込方法/2日前までに電話、ファックスで申込み。

●問い合わせ先/510-0304 河芸町上野3258 三重環境県民会議事務局 (財)三重県環境保全事業団内 Tel.059-245-7512 Fax.059-245-7518 E-mail kenmin@mec.or.jp

●主催/三重環境県民会議

市民活動ネットワーク平成の町割会 総会記念

「とどけまちの声フォーラム」

—行政はまちのひとの応援団—

●とき/平成13年12月16日(日)PM1:30~3:15

●ところ/桑名商工会議所会議室(アピタ桑名店東隣 桑名市民会館2階)

●参加費/おひとり300円

●内容/政策提言を發表します/桑名市長 水谷元さんに提言を手渡します/「行政はまちのひとの応援団」というテーマでパネルディスカッションを行います

★コーディネーター:吉島隆子さん(みえ市民活動ボランティアセンター運営委員会代表世話人)

★パネリスト:後房雄さん(名古屋大学法学部教授 市民フォーラム21・NPOセンター代表理事)、金田学さん(愛知県県民生活部社会活動推進課 主査)、内藤一治さん(三重県地域振興部市町村課 地方分権・広域行政推進室 主幹)、水谷慎吾さん(市民活動ネットワーク平成の町割会 常務)

★提言の骨子:提言の詳細な内容はこちらをご覧ください

http://www.watashi.gr.jp

●問い合わせ先/市民活動ネットワーク平成の町割会 桑名市今北町53 Tel.0594-27-2700)

●主催/市民活動ネットワーク平成の町割会

「木曾岬干拓フォーラム」

自然と未来を考える

●とき/平成13年12月16日(日)PM1:00~4:00

●ところ/桑名郡長島町中央公民館(桑名郡長島町松ヶ島61-3 Tel.0594-42-1000 近鉄長島駅から、徒歩約15分 長島町役場前)

●内容/三重県総合企画局担当者「木曾岬干拓地の経過と利用計画」

講師:茂田良光氏(山階鳥類研究所)「シギ・チドリ」の渡りと保護」、森井豊久氏(名古屋鳥類調査会代表)「木曾岬に集まる猛禽類」

●問い合わせ先/日本野鳥の会三重県支部理事 村田芳雄

Tel.0594-31-1787

●主催/(財)日本野鳥の会三重県支部、愛知県野鳥保護連絡協議会

あなたの心にやさしさを...

星の街の音楽会Vol.8

ニューイヤーコンサート



●とき/平成14年1月14日(月) PM1:00開場 1:30開演

●ところ/三重県総合文化センター フレンテみえ多目的ホール

●参加費/会員:1家族1000円、非会員:大人1000円、高・中500円、小300円

●内容/出演は大阪府高槻市在住、自閉症のギタリスト布施和生さんです。

●チケット問い合わせ先/社団法人日本自閉症協会三重県支部 514-0818 津市城山3丁目9-20 横山美香 Tel.&Fax.059-234-9477(横山)

●主催/社団法人日本自閉症協会三重県支部

●後援/三重県、三重県教育委員会、NHK、厚生文化事業団中部支局

実践に役立つ

南修治カウンセリング講座(初級コース)

●とき/平成14年1月17日(木)・2月21日(木)・3月21日(祝)・4月25日(木)・5月16日(木)・6月20日(木) AM10:00~PM4:00(休憩PM0:30~1:30)

●ところ/なや学習センター(四日市市蔵町4-17 Tel.0593-57-1370・駐車場有)

●受講料/前期13000円 後期12000円(資料代込み)

●受講資格/18歳以上

●定員/30人(定員になり次第しめきります)

●内容/講師の南さんは、シンガーソングライターです。長年、全国の学校などでコンサート活動が続ける中で、不登校や神経症、非行などの心に痛みを持っている子供たちの援助活動や母親らの相談活動を通して実践的にカウンセリングを学んでこられました。この講座は、毎日の生活に役立つように組まれています。理論と実技の両方からアプローチし、はじめて心理学を学ぶ人にもわかりやすく、現在問題をお持ちの方にはその日から役に立ちます。また将来カウンセラーを志す人には学びの導入になるはず。

【プログラム】

第1課:総論 人は何故悩むのか...幸せ感覚を得るために、カウンセリングの10原則、無意識の作用について

集2課:具体的な援助技術...受容と共感、繰り返しエコー心の支え

第3課:素質と環境...タイプについて、素質について、環境の影響について

第4課:開発的カウンセリング...役に立つ援助技術

●申込・問い合わせ先/あったかハートになる会

Tel.0593-52-2380(西垣)・0593-85-3264(森重)

●主催/あったかハートになる会

三重県男女共同参画推進条例施行・日本女性会議2000津一周年記念事業

## 女も男も元気な社会づくりフォーラム

～一人ひとりが輝ける新しい社会をめざして～

●とき／平成14年1月25日(金)・26日(土)AM10:00～PM4:00

●ところ／三重県総合文化センター「中ホール」、フレンテみえ他(津市一身田上津部田1234番地 Tel.059-233-1130)

●参加費／入場無料

●内容／【スケジュール】

(1) フォーラム開催記念事業

25日(金)PM1:30～4:00 中ホール

○パネルディスカッション:北川正恭(三重県知事)、残間里江子(メディア・プロデューサー)、武村泰男(三重県男女共同参画審議会会長)、野口佳子(県民代表)

○みんなで歌おう:会場のみなさんと一緒に歌い、交流しましょう。

(2) 日本女性会議2000津周年事業

26日(土)PM1:30～3:30 多目的ホール

楽しく子育て～ジェンダーフリーってなあに～

ジャンボ紙芝居「アリーテ姫の冒険」&バルーンアート他

(3) 農山漁村女性のつどい事業

25日(金)AM10:00～正午 多目的ホール

三重の食"安心"フェスティバル

パネルディスカッション「知って下さい!三重の安心な食づくり環境づくり」

(4) 両日ともワークショップ、展示および農産物の青空市開催、

26日のみ子育て応援フリーマーケット開催

(5) スタンプラリー開催

●応募締切／平成14年1月10日

●申込方法／事前に県庁や県民局、市町村役場等にあるチラシの様式を参考に、はがき・Fax・E-mailでお申し込みください。先着順で受け付け、定員に達し参加できない方のみご連絡します。なお、当日空席の場合もありますので、お問い合わせください。有料託児あり(先着順で受け付けます。定員20人)

●主催／女も男も元気な社会づくりフォーラム実行委員会

平成13年度青少年国際交流推進者セミナーin東京

## 「発見、発想の3日間」

～国際交流事業の企画力をアップする～

●とき／平成14年2月8日(金)～10日(日)

●ところ／独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木神園町3-1Tel.03-3467-7201)

●参加費／参加登録費5000円、宿泊代4300円、食事代6310円

●内容／現在、全国各地で、様々な機関や団体・グループが多様な国際交流事業を展開しています。そこで、事業や活動を進める担当者や推進者が、事業に必要な矢職・技能を効果的に修得するとともに、取組み姿勢、自己心理など、色々な側面から自分自身を見直し、新しい気持ちで事業に取り組むきっかけとなるような、また、国際交流事業に主催者として関わる自治体やNPO関係者の事業企画力を高めることをねらいとして実施します。

テーマ1:国際交流事業のためのマーケティング

テーマ2:NPOマネジメントのポイント

テーマ3:国際理解教育の理論と実践をつなぐ

テーマ4:国際交流のためのインターネット活用方法

テーマ5:日本紹介の新しいアプローチ

●参加対象／地方自治体、民間等の団体やグループで青少年交

流や国際理解・交流・協力活動、地域の国際化のための諸活動に取り組んでいる担当者及びボランティアなど

●募集人数／100人程度(但し、主催者手配による宿泊希望者は70人が限度となります。)

●応募締切／平成14年1月25日(金)但し、募集定員になり次第締め切ります。

●申込・問い合わせ先／社団法人青少年育成国民会議「青少年国際交流推進者セミナー」係

151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 国立青少年センター内 Tel.03-3460-4151 Fax.03-3460-1603

E-mail nobinobi@nayd.or.jp

●主催／内閣府、社団法人青少年育成国民会議

●企画運営／青少年育成国民会議「国際交流振興事業」企画委員会(NAYD企画委員会)

ボランティア国際年記念事業

## 「ボランティアを考えるワークショップ」

～つなげよう!ひろげよう!『ボランティア・ネットワーク』～

●とき／平成14年2月17日(日)AM10:00～PM4:00

※11月号でお知らせしましたが、開催日が変更になりました。

●ところ／本町プラザ1階ホール(四日市市本町9-8)

●参加費／無料

●内容／いろいろな課題解決に有効な手法であるワークショップについて、体験的に学習します。ファシリテーターとしてのスキルアップにもつながる内容です。

講師:山本克彦さん(聖泉短期大学介護福祉学科講師・生涯学習研究所SOUP代表)

【プログラム】

AM10:00～11:00 体験学習概論と出会いのワーク

11:00～正午 ワークショップって何?

正午～PM1:00 昼食、休憩

PM1:00～3:30 ワークショップ体験『ボランティアの魅力、再発見!』

3:30～4:00 まとめ時間

●定員／60人(定員になり次第締切)

●主催・申込・問い合わせ先／北勢県民局生活環境部 510-8511 四日市市新正4丁目21-5 Tel.0593-52-0763 Fax.0593-52-0765

## ネットワークのよびかけ

### 「10周年フェスタ」ボランティア募集!

●とき／平成14年2月2日(土)・3日(日)

●ところ／アスト津

●内容／(財)三重県国際交流財団は、本年度設立10周年を迎えました。そこで、平成14年2月2日(土)・3日(日)アスト津を会場として10周年記念事業「10周年フェスタ」を開催します。この事業の企画・運営を行うMIEF10周年事業実行委員会では、当日ご協力いただけるボランティアのみなさんを大・大募集いたします!みなさんのご協力をよろしく願います!!

お願いしたいこと:誘導、会場整理、食文化支援、インフォメーション

●申込方法／12月5日(水)までに、氏名・住所・連絡先を下記までご連絡ください。

※12月16日(日)ご協力いただくボランティアのみなさんを対象として「説明会」を開催いたしますのでご参加ください。

●申込・問い合わせ先／MIEF10周年事業実行委員会事務局

(担当:筒井) Tel.059-223-5006 Fax.059-223-5007 Email mief@mief.or.jp

## 「わが家のバリアフリーチェックリスト」を配布します！

高齢者や障害者が安全で安心して生活できる住環境を考えてもらうため「わが家のバリアフリーチェックリスト」を作成しました。チェック表は解説ページ付きでA4判、4枚です。玄関、廊下、階段、トイレ、浴室ごとに計15の設問があります。小学生高学年、中学生などの子どもが簡単にできるようにしています。ご希望の方は郵便切手140円分(送料)を同封のうえ、下記までお送りください。

●送付・問い合わせ先／518-0823 三重県上野市四十九町1278-26 NPOバリアフリースタジオ「同夢」

Tel.0595-23-9513

Fax.0595-23-9515

E-mail son@aqua.ocn.ne.jp



## 大杉谷自然学校スタッフ募集

●募集職種／契約スタッフ若干名

登山を中心としたエコツアー部門の各種事業の企画・管理・実施  
子どもの自然体験活動部門の各種事業の企画・管理・実施

●応募資格／

- ・20歳以上で心身ともに健康な方
- ・普通自動車免許保持の方
- ・パソコンの使用が可能な方
- ・地域密着型自然学校に理解関心がある方
- ・自然に興味、関心があり自然資源(山・川・動植物等)を活用した環境教育プログラム活動のスタッフとして知識、経験を有する方
- ・原則として、村外の方に限り大杉谷に在住できる方

●期間／平成14年4月1日～平成15年3月31日

●待遇／給料・手当あり。また、スタッフ住居有り。社会保障あり

●応募方法／履歴書・作文1200字以内(志望動機について)を提出

●応募締切／平成13年12月20日(木)

●選考方法／書類選考・面接試験。詳細は応募者に連絡、1月下旬予定

●申込・問い合わせ先／大杉谷自然学校 519-2633 三重県多気郡宮川村久豆199 Tel.05987-8-8888

Fax.05987-8-8889 E-mail osugi01@iris.ocn.ne.jp

## フリーマーケット情報

【中勢フリーマーケット協会の予定】

●12月9日(日)AM9:30～PM3:30

「弁天山公園」会員1300円・一般1800円

●申込方法／出店、会員申込とも、直接次の郵便振替口座に振込を。通信欄に希望ブース数、日付、場所を書いてください。参加費等詳しくはお問い合わせください。

中勢フリーマーケット協会口座 00870-0-121921

●問い合わせ先／安芸郡河芸町2434-5 中勢マーケット協会Fax.059-245-2536 Tel.(携帯)090-7027-4334

※お知らせ

中勢フリーマーケット協会は12月9日をもって活動を停止します。

## みなさんへのお知らせ

【NPO担当から】

特定非営利活動法人(NPO法人)申請は3団体ありました。引き続き、認証申請を受け付けています。

申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部生活課NPO担当及び各県民局生活環境部に備え置いてあります。

●認証申請団体

(1)名称、(2)申請年月日、(3)代表者の氏名、(4)法人の事務所の所在地、(5)縦覧期間、(6)認証の種別、(7)定款に記載された目的。

【109】

(1)特定非営利活動法人こどもサポート鈴鹿

(2)平成13年10月29日(3)嶋かをり(4)鈴鹿市柳町483番地

(5)平成13年12月29日まで(6)設立

(7)この法人は、子どもの生活体験、鑑賞体験、社会参画の機会の拡充を図り、子どもの全人的成長に寄与することを目的とする。

【110】

(1)特定非営利活動法人フットボールクラブ菟野(2)平成13年10月31日

(3)伊藤弘美(4)三重郡菟野町大字宿野177番地2

(5)平成13年12月31日まで(6)設立

(7)この法人は、サッカー競技を愛好する人に対する生涯スポーツの場の提供、青少年の育成ならびにサッカー競技普及に関する事業を行うとともに、地域に密着した総合型スポーツクラブの構築を目指し、サッカーを基軸とした地域スポーツの振興、発展に寄与することを目的とする。

【111】

(1)特定非営利活動法人みえ青少年ボランティアネットワーク

(2)平成13年11月6日(3)瀬川里佐(4)鈴鹿市白子本町19番地29

(5)平成14年1月6日まで(6)設立

(7)この法人は、高校生を中止とする青少年に対して、社会交流の場、意見表明及び表現の場を提供する事業を行い、もって県域において児童の権利条約の趣旨を達成するための環境整備に寄与することを目的とする。

(平成13年10月16日から平成13年11月14日受付分)

●成立した法人

( )内は登記年月日です。主たる事務所の所在地及び定款記載の目的等については、ホームページ<http://www.mienpo.net/houjin/ichiran-mie.htm>をご覧ください。

特定非営利活動法人実践鈴鹿(平成13年1月7日)

特定非営利活動法人すまいる24(平成13年10月2日)

特定非営利活動法人地域たすけあい三重ネットワーク(平成13年9月28日)

特定非営利活動法人ライフケア・ドリーム(平成13年10月2日)

特定非営利活動法人NPOアートホック(平成13年9月28日)

特定非営利活動法人イーエム市民広場(平成13年10月25日)

特定非営利活動法人ヒムカ(平成13年10月24日)

特定非営利活動法人トーゴ国際開発友聖会(埼玉県から移転)

(平成13年10月16日から平成13年11月14日登記完了届出分)

## 助成金 ニュース

平成13年度34530(さんしごみまる)助成金2次募集要項

●受付締切／平成13年11月30日必着

●助成の目的／四日市生活創造圏ビジョン推進協議会(通称:34530会)は、四日市生活創造圏ビジョンの実現をめざして、より多くの土世或のみなさんと協働しながら、ごみ問題解決に向けた行動の輪を広げていくために、34530助成金事業を行っています。この助成金は、土世或の多様な主体が取り組む自主的な活動を網的に支援することを目的としています。10月28日には、初の34530助成金の交付事業として「常子連530(ごみまる)ウォークラリー」が開催されました。34530会では、34530助成金の2次募集を行います。ごみ問題の解決に向けた取り組みを考えてみえる方で助成金に興味をお持ちの方は、34530会事務局までお問い合わせください。

●助成の対象となる団体／三酒地区の地域住民三酒地区の地域住民が組織する団体、NPO等

●助成の対象となる活動／四日市生活創造圏ビジョンの推進に資する三酒地区内での活動。ただし、

1.特定の団体、企業または個人の利益に偏った活動

2.政治、宗教活動を主な目的とした活動

3.三重県から助成金を受けている活動は該当外

●助成の対象／活動を行うことに必要な実費

(材料費、器材購入費、資料代、通信費等)

●対象事業の期間／平成13年12月から平成14年3月までの間に実施す

## る活動

助成の額 / 1件あたり1万円から20万円で活動費全体の2分の1以内  
公開審査会 / 平成13年12月11日(火) PM7:00~(予定)  
審査基準等詳細は、下記までお問い合わせください  
申込・問い合わせ先 / 34530会事務局(三重県北勢県民局企画調整部  
内)  
510-8511四日市市新正4丁目21-5  
Tel.0593-52-0600 Fax.0593-52-0553または0589 E-mail  
e34530@pcs.ne.jp

## 「ボランティア活動助成金」申請受付のご案内

受付締切 / 平成13年12月7日(金)消印有効  
【一般助成】  
助成の対象となる団体 / 国内に所在するボランティア団体と特定非営利活動法人(NPO法人)  
助成の対象となる活動 / こどもの健全育成、在日外国人支援、甲山の保全活動、障害者の自立支援、保健医療、まちづくり、伝統文化の伝承など様々な活動  
対象経費 / 事業(講習会イベント又は資機材購入等)に直接要する経費  
対象期間 / 平成14年4月1日~15年3月31日までに実施する事業  
助成の額 / 原則として100万円を限度とします

【「はじめの歩」助成】  
左記の「一般助成」とは別に、活動を始めて間もない団体を優先的に助成します。  
助成の対象となる団体 / 活動を始めてから2年未満のボランティア団体と特定非営利活動法人(NPO法人)  
助成の対象となる活動 / (1)里山の保全活動 (2)在日外国人のための日本語教室  
対象経費 / (1)についてはフィールドで直接使用する資機材購入費  
(2)については教室で使用する教材購入費  
購入時期 / 平成14年4月1日~15年3月31日まで  
助成の額 / 30万円を限度とします  
応募方法 / 申請資料は、日本財団ホームページよりご請求ください。  
http://www.nippon-foundation.or.jp/  
または団体名・担当者名・郵便番号・住所・電話番号を明記の上、Fax・ハガキでのお申し込みも可能です。  
問い合わせ先 / 107-8404 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ボランティア支援部助成金担当 Fax.03-6229-5170

## 「がんばれNPO!」プロジェクト助成募集要領

受付締切 / 平成13年12月14日(金)消印有効  
助成の対象となる団体 / 市民ボランティア運動を推進(1)およびそれらの活動を支援(2)するNPO法人(3)または公益法人。  
(1)..特定のイベントを運営・実施するための「実行委員会」のように、年間を通して活動を行っていない団体の場合は、代表者が所属している団体(NPO法人または公益法人に限る)が応募してください。ただし、その団体が「実行委員会」にどのように関わっているのかを記載した文書(書式自由)を添付すること。  
(2)..ボランティアおよびNPOの活動そのものをサポートする団体。ただし、助成対象事業の内容が下記の「募集分野」のいずれかに該当していること。  
(3)..平成13年11月1日現在、特定非営利活動法人設立認証を受けている団体。ただし、活動開始後1年以上であること(前身となる団体の活動を含む)。  
助成の対象となる活動 /  
1、高齢者および障害者福祉の増進を図る活動  
2、環境の保全を図る活動  
3、青少年の育成を図る活動  
助成対象事業の期間 / 平成14年4~9月  
助成の額 / 助成対象事業に要する支出額の80%以内とし、200万円を上限額とします。金額については、事業内容等検討の上、決定します。  
応募方法 /  
1、応募書類の入手方法  
(1)郵送の場合..「応募書類郵送希望」と明記の上、団体名・代表者名・郵便番号・住所・電話番号を記載し、切手200円分を貼付した返信用封筒(角型2号)を同封して、平成13年11月30日(金)までに下記事務局宛に郵送し

てください。折り返し応募書類を送付します。  
(2)インターネットの場合...下記から、応募書類がダウンロードできます(募集期間中のみ)。  
(社)日本フィランソピー協会  
http://www.philanthropy.or.jp/activities/support/npo.html  
(財)たばこ産業弘済会  
http://www.jtnet.ad.jp/WWW/JT/JTI/contribution/npo.html  
2、応募書類  
所定の応募書類のほか、添付書類の提出も必要ですので下記までお問い合わせください。

応募・問い合わせ先 / 社団法人日本フィランソピー協会内「がんばれNPO!」プロジェクト事務局 担当 / 佐々木 106-0041 東京都港区麻布台2-3-8 丸山ビル7階 Tel.03-3568-3241 Fax.03-3568-3245

## (社)日本旅行業協会 JATA環境基金 平成14年度「JATA環境基金 地球にやさしい 市民活動支援助成」一般公募

受付締切 / 平成13年12月20日(木)消印有効  
助成の目的 / 自然環境の持続的保全並びに地域の健全な発展を願い、旅行者が訪問する地域における自然及び文化遺産の保護活動、ならびに環境に配慮した観光の発展に寄与している市民活動に対して助成を行います。  
助成の対象となる団体 / 日本国内に事務所を有する、公的機関に属さない市民主導型の非営利団体。特に、海外活動への助成を申請する団体の場合は、NPO法人資格を有していることを条件とします。  
助成の対象となる活動 / 観光地における「自然や文化遺産を保護する事業」「環境に配慮した観光の発展に寄与する事業」 観光地とは、「その地域の自然や文化遺産の観光を主目的として、多くの旅行者が訪問する地域」とします。  
対象事業の期間 / 平成14年4月1日~平成15年3月31日  
助成の額 / 原則として、1団体につき100万円程度とします。  
申請書請求・応募・問い合わせ先 / JATA環境基金事務局 105-0013 東京都港区浜松町1-27-9新浜松町ビル6階 セブン環境NPOセンター内 担当:高木(たかき)  
Tel.03-5777-0387 Fax.03-3435-1065 Email  
ecofund@jata-net.or.jp  
ホームページ http://www.jata-net.or.jp(こちらから、助成金交付申請書がダウンロードできます。)

## (財)国際開発救援財団 平成14年度民間海外援助活動助成

受付期間 / 平成13年12月3日(月)~平成14年1月25日(金)必着  
助成の対象となる団体 / 開発途上国の住民の生活向上のために援助事業を行おうとする団体で、次の要件を満たすもの。  
1、開発途上国における援助事業を主たる事業目的としていること。  
2、日本国内に住所または事務所を置き、責任の所在が明確であること。  
3、対象事業を推進するうえで、十分な管理能力を有すると認められること。  
助成の対象となる活動 / 1、農漁村開発、2、教育・人材育成、3、保健衛生・医療、4、生活環境改善、5、地域産業振興、6、環境保全、7、社会的弱者保護、8、災害復旧、9、上記に係わる調査または広報・啓発。  
対象事業の期間 / 平成14年4月1日~平成15年3月31日  
応募方法 / 募集要領の請求は、送付先(団体の場合は団体名、担当者名)を明記し、ハガキ、Fax、E-mailで下記まで。申請にあたっての相談も随時、受け付けています。  
問い合わせ先 / (財)国際開発救援財団(担当 / 宮崎・中島)  
169-0073 東京都新宿区百人町1-17-8-2F  
Tel.03-5386-0541 Fax.03-5386-0542  
E-mail miyazaki@fidr.or.jp ホームページ http://www.fidr.or.jp  
助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人・その他の法人などの情報を収集し、活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。その情報は冊子で刊行されているほか、ホームページやファクシミリサービスでも閲覧できます。  
財団法人 助成財団センター  
Tel.03-3350-1857 Fax.03-3350-1858  
ホームページ http://www.jfc.or.jp/

▶▶▶▶▶ **がんばれネットワーク** ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。「はなの会」に参加し、「いいの家」をオープンさせた渡辺照子さんが紹介してくれたのは、ボランティア活動のほか、さまざまな分野の勉強会や講演会なども主催されている小西郁さんです。

**分野を問わずボランティアとして活動**

……小西さんは多方面でご活躍されていますが、まず福祉分野での活動を教えてください。

確かに活動の幅が広いので、自分でも何がどうなっているのかわからなくなるんですよ(笑)。福祉分野では主に視覚障害者の方に関連した活動が中心です。伊勢市の視覚障害者福祉会の名誉会長をしています。僕は二見の方で真珠の加工販売業をしています。こちらには観光のお客さんがよく来られるんですが、20数年前にまったく目の見えない方が私の店に「真珠を見せてください」と来られたんです。こんなことを言うとなんですが目の不自由な人を見せてくださいというのはどういうことだろうって思いました。ところが品物のアドバイスをしていくと、手で触って「いい真珠ですね。素晴らしいデザインですね」と我々とまったく同じ表現をされたんです。そういった経験があった所に以前からおつきあいのあった視覚障害者福祉会の顧問にならないかというお話が来て、「それならお手伝いしましょう」と引き受けたんです。

……ご自身でされているボランティアはありますか？

県から委託されて野生動物の保護ボランティアを始め、10年ぐらいになるでしょうか。色々な条件で傷ついたりした野生動物を一時的に保護し、元気になれば自然に戻すというボランティアです。今、ちょうどフクロウを面倒みているんですが、1年365日、何かしら世話をしていますね。治療を待ちますから長期だと3カ月から半年、なかには1年以上面倒をみる場合もあります。

……どこから要請が来るのですか？

今預かっているフクロウの場合は鳥羽警察署で保護され、伊勢志摩総合庁舎から連絡が来ました。

店舗敷地内で、一般の方が入ってこれない場所に小屋をつくり、そこで面倒を見ています。我が社の従業員の中にも動物好きがいて、一緒に手伝ってくれています。

……ペットと違い、野生動物の世話をするのは大変でしょう？それぞれの習性がわかっていないといけませんからね。僕にしてもこれまで失敗もありました。一般の人が入れないところに小屋があるのも人慣れさせないため。人に慣れてしまうと自然に戻れませんか。

……自分で応募されたのですか？

子どもの時から動物好きでいろいろしてますから、風の便りで県に情報が入ったようです(笑)。

**芸術家の卵に発表の場を提供**

……若い芸術家のサポートもされているとか？

「アート赤&黒」という活動です。これは障害者と健常者の芸術家を目指している卵たちに発表の場をつくらうということで始めました。経費や告知は僕が担当し、参加者は作品を出すだけです。参加者は県内の方が多くですがなかには福島県や大阪、名古屋など全国から参加されていますよ。

……なぜ芸術家の卵たちに着目されたのですか？

一流の人なら言わなくても人が寄ってくるでしょう？でも、自分の方向性をこれから決めていくという人たちが作品を発表する場ってないじゃないですか。僕はそういったスポットライトの外で一生懸命やっている人が好きなんです。そういう人の方が一緒に成長していけるし、心が繋がっていくことが多いですよ。この会をきっかけにして大きく人生観が変わった子もいるんですよ。ある子は親に反対されつつも高校を中退し、オーストラリアへ写真の勉強のために旅立ちました。自動車レースのF1にこだわって撮影を行い、今ではF1の専門誌にまで作品が掲載されています。

……小西さんの活動はサポートに徹しているのですか？

金銭的なことはもちろん、展示会を開いても人が来てくれるだろうかという心配がありますよね。それがわかっているからこそ、僕はみんなに声をかけたんです。自分一人ではできないことも、みんなならできる。こんな嬉しいことはないし、盛り上がります。

……小西さんの後押しを受けて、参加者が頑張ろうと思うのでしょうか？

自分の発表の場があるということが一番でしょうね。別に僕ではなく市町村などの行政やNPO団体がやってもいいと思いますよ。ただ僕は様々な活動を通じて新聞社などにも知人がいますから、小西に呼びかけを任せれば大丈夫と思ってもらえるという部分はあるでしょう。マスコミの力というのは大きいですからね。参加者にしても新聞に自分の活動が取り上げられたり、たくさんの方がそれを見て足を運んでくれるれば「やって良かった」と思えるんじゃないでしょうか。今年も開催の予定なんですよ。

**一つの型にはまらない活動「カラス会」**

……数々の活動のなかで小西さん自身、メインとして考えていられるのはなんですか？



「アート赤&amp;黒」カラス会

小西 郁 さんに 聞く

……そのボランティアをされている方は県内に何人くらいいるのですか？

27、8人いるんじゃないかな。それでも三重県内すべてでこれだけですから不足でしょうね。

……どのように世話をしているのですか？

難しい質問ですがあえて言えば「カラス会」でしょうか。僕はカラスが好きで、カラスにこだわって観察を続け、その話をみんなにしていたんです。みなさん、カラスというのは賢い鳥だということは知っていますが、具体的にどう頭がいいのかは知らないでしょう。そこで僕の観察内容をお話すると「それは面白い」ということになって、あちこちで講演をさせていただいたんです。それが発展して、カラスなどの野生動物から、我々が忘れてしまったことを学ぼうとつくったのがカラス会です。遊びを兼ねた勉強会ですね。ところが会を続けるうちに「それだけでは物足りないなあ」となってきたので、僕がボランティアをしていますから、自然と流れがそちらの方面へ向かっていきました。今は障害を持つ方に関わったり、植樹などの環境づくりを行ったりしています。元々が「よく遊び、よく学び」という会でメンバーもユニークですから、いろんなことに興味があるんですよ。メンバーは35人。今年の11月で10周年になるんです。大事にしていきたい活動です。

……印象に残っている活動などありますか？

各地で公演を行う際に地元で実行委員会をつくって上演するという劇団があるのですが、その公演の時にステージ上を飾るコスモスの花を障害者の方たちと一緒に一つ一つ作りました。

……実行委員会をつくることと更にチケットも販売したのでは？僕だけでは都合つきませんからね。それはもうカラス会のメンバーが力を合わせて売りました。その結果、満席になって感動ですよ。売上げの一部は社会福祉協議会を通じてコスモスをつくった方たちの会に寄付することもできました。

**確かに忙しいのでその時は大変ですが、最後に打ち上げをして「あ〜良かった」と感じる充実感というか、達成感というのはやった人じゃないとわかりませんよ。その感動は何にも代え難いものがあるんです。**

……他には？

私の心に一生残るだろうという活動は中国の中央音楽学院民族室内楽団のコンサートですね。これは右京善憲くんという青年が自費で開催しようと努力していたコンサートなんです。彼は中国で活躍していたのですが腎臓病になり、日本に戻ってきたんです。移植も上手くいかず、絶望しかけていて、どうせ死ぬなら最後に思い出を残そうと自分の生命保険などを全部解約して、中国の一流アーティ



「アート赤&黒」の展覧会で

彫刻作品に触れる視覚障害者の方

ストを伊勢に招き無料コンサートを開催しようと考えたんです。ところが誰に言っても協力してくれないということで、更に落ち込んでしまったんですよ。そんな彼に僕を紹介した人がいて、訪れてくれました。凄い話ですからね、すぐに「やりましょう」って答えました。でも彼はすっかり落ち込んでしまっていて「本当に大丈夫ですか？」ってなかなか信用してくれなくて…。動き出したらたった15日でチケットは完売。結局、伊勢市観光文化会館以外でも追加公演を行いました。公演が終わると会場中が彼に「良かったよ、がんばれ、ありがとう」って拍手を贈りました。それを聞いて彼は「まだまだ自分は生きている。生きていいんや」と感じていたんでしょうね。腎臓ですら完治ということはありませんが担当医師がびっくりするくらい元気になったんですよ。本当にみるみる元気になって、僕もいい勉強をさせていただきました。

……ボランティアグループやNPOと称してはいないけれど、みんなが共通の思いを持って集まる。面白い会ですね。僕はあまり型にはまらたくないんです。

……仕事に様々な活動。時間のやりくりが大変でしょう？

パニックになる時もありますね。でも僕は夜遅いのはあまり好きじゃないから、いつも夜の11時までは帰ってくるんですよ。朝早いのはいいんですけどね(笑)。でもね、僕ぐらいの年代がやっぱり周囲から信頼されて、声をかけてもらえる時だと思うんです。他のグループの方ともつきあっていくうちに心が繋がっていきますね。「もう小西さん、役に立たないね」と言われたら終わり(笑)。確かに忙しいのでその時は大変ですが、最後に打ち上げをして「あ〜良かった」と感じる充実感というか、達成感というのはやった人じゃないとわかりませんよ。その感動は何にも代え難いものがあるんです。

……「やめたい」と思ったことはありませんか？

あまり、やめたいとは思わないんですが93年に伊勢自動車道が開通する時つくった世界一長いジグソーパズルは「なんでこんなことを？」と思いましたね。

……どんな活動だったんですか？

段ボールなど再生紙を使って、108mの長さのパズルを作りました。実行委員を募って夜の12時まで作業。1カ月半でつけないといけなかったので大変でした。

……なぜ始めようと思ったのですか？

本当は自分の店を改装した記念にのんびりと楽しみながらつくろうと思っていたんです。ところがそれを行政の方が聞いて「どうせなら伊勢自動車道開通の時にやってくれないか？」ということになったのです。時間も無いし、無理だと言ったんですが結局やることになってしまったのです。この時だけです。この時だけです。「なんでこんなこと…」って思ったの。でも終わって見たら、スタッフと強い繋がりで結ばれてね。「108」というグループができました(笑)。

小西 部(しとみ)さん

住所/度会郡二見町松下1742-8

Tel.0596-43-4311

小西 部さんはこの人を **紹介** します。

村瀬和美(むらせかずみ)さん

小西部さんにご紹介いただいたのは、大王町在住で植樹などの環境活動をされている他、地域の婦人会でも活動されている村瀬和美さんです。

**お**  
ね  
が  
い

市民活動ニュースに情報を提供される際、以下のことにご注意ください。

(1)原稿はニュースにそのまま掲載できる状態にして、毎月15日までに送ってください。

(2)送付はE-mailもしくはFaxで。その際、「市民活動ニュースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。

Fax.059-222-5971 E-mail open@mienpo.net

転載を希望される場合は必ずNPO担当に連絡してください。